



手をとり合って、 社会の為に

2022年6月16日(木)

週報 / VOL.63

No.33

(通巻2965)

2021-2022年度
和歌山東ロータリーのテーマ

SERVE TO
CHANGE LIVES

2021-2022年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL:http://www.werc.jp E-mail:info@werc.jp

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会長報告

瀧川 嘉彦 会長



皆さんこんにちは。

関東のほうは梅雨入りしまして関西ももうそろそろ梅雨入りかなというところですが今週は気温も低めで過ごしやすい日が続いています。

さてこの前の日曜日の夜にテレビを見ていますとバナナマンのせっかくグルメという番組で和歌山市でのロケが放送されていました。番組では丸田屋のラーメンや春栄堂のシュークリームなど和歌山の人にとってはおなじみのグルメが紹介されていました。普段見慣れている風景が映っているのですがテレビの画像で見るととてもきれいな街に見えて和歌山市も捨てたもんじゃないと驚きました。また今年のゴールデンウィークの予約の伸びしろランキングで和歌山県が1位になるなど注目されており、雑賀崎がイタリアのアマルフィーに似ているとか田辺の天神崎がボリビアのウユニ塩湖に似ているということで話題になっています。先日はカジノ法案が県議会で否決されましたが心配していましたが、もともと観光資源が豊富にある和歌山県ですのでその魅力を高めて伸ばしていくことが可能ではないかと思えます。本日もよろしくお祈りします。

幹事報告

本日の報告事項はありません。



皆出席表彰



中山 恒夫さん 通算 26年
加納 研次さん 通算 2年

おめでとうございます



米山記念奨学会より感謝状贈呈



米山功労者 第6回マルチプル
内畑 瑛造さん

米山功労者 第2回マルチプル
上中 崇司さん

おめでとうございます

卓話「飲み込む力を鍛えるには」

歯科医師 笠原 直樹 さん



飲み込む力を鍛える

- ①嚥下訓練
- ②口の中の細菌を減らす

株式会社 リハートテック 取締役
社会福祉法人 紀の国際福祉会 理事長 笠原直樹



咽頭性肺炎予防器具を製造する株式会社リハートテックを設立



・事業発案の経緯

- ・50歳の時、社会貢献したいと、老人ホームに口腔ケア、
- ・咽頭性肺炎で苦しむ人が沢山いた。自分で特養設立。
- ・しかしながら、嚥下に関する筋肉を鍛える必要性を感じた。
- ・赤ちゃんの哺乳瓶にヒントを得て、独自に研究開発し、特許取得。
- ・吸い口工夫。



・事業で提案したいサービス概要

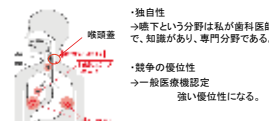
口腔嚥下機能をトレーニングする。
嚥下機能訓練具「タン様くん」を世に出し、医療費を削減したい。
咽頭性肺炎にかかっている医療費は約4,600億円とわわれている。
咽頭性肺炎で苦しんでいる人を救いたい、喜んでいただきたい。
いきいきと皆が自分らしく働ける明るい社会にしたい。



乳児用(既製品)

自身の強み、事業の独自性、競争の優位性

- ・発案したものが世の中になく、特許を取得。特別養護老人ホーム運営により、身近に患者さんがあり、状況を熟知している。
- ・歯科医師を対象に講演活動を行っている。
- ・NHK全国放送「おはよう日本」に出演し、日本中に認知された。



- ・独自性
→嚥下という分野は私が歯科医師で、知識があり、専門分野である。
- ・競争の優位性
→一般医療機認定
強い優位性になる。



おはよう日本 放送内容



① 真実かどうか

② みんなに公平か

③ 好意と友情を深めるか

④ みんなのためになるかどうか

顧客の訴求にあたってのキャッチコピー
ペンフィールドのホムンクルスの人形
「自分の口でしか食べられないんですよ、鍛えましょう。
最後まで自分の口で食べましょう。」



舌は多くの脳神経とつながる感覚神経や運動神経を持っています。生きる喜びのすべてに関わっています。

舌圧計を使って計測



舌圧の変化(約1か月～3か月の変化)
14.2→26.5 むせるなどの症状の改善

その他 12.5→31.0
18.2→35.0
7.2→25.0

実際に使用しているところ



舌圧の誤嚥リスクの指標
20キロボスカル→30キロボスカル
(日本老年病歯科学会)



こうなる前に救いたい。
遅くとも60歳から70歳までの間に鍛え始めてほしい。



誤嚥性肺炎⇔「舌圧」
「舌圧」「舌圧計」をほとんどの方が知らない。
金さん銀さんは一本も歯がなくても食べ物を舌と上あごで押しつぶして食事をしていただけでも大変長生き(107歳)と長寿であった。



わかやま健康と食のフェスタ2018 みんなの健康フェア

無料舌圧コーナーを設けたところ、423名に測定をいたしました。



無料舌圧測定コーナー 測定結果(50代以上)



タン線くんを3か月使用した要介護者の舌圧変化



2020口腔リハビリテーション学会発表論文



事業実現にあたっての思い、事業展開イメージ

誤嚥性肺炎での死亡者が毎年10万人ずつにのぼり、増え続けている。予備軍も入ると毎年膨大な医療費が使われている。少しでも減らしたいという思いがあります。

- ①一部上場会社の介護・医療部門
- ②歯科医院に販売する会社との契約
- ③Web上の展開、ソーシャルメディアの活用
- ④テレビでの紹介による販路拡大
- ⑤特別養護老人ホーム経営のポイントである誤嚥性肺炎対策として

2020年12月
ジャパンヘルスケアビジネスコンテスト2020
経済産業省主催 優秀賞・セカンドキャリア賞獲得



毎日放送「ミント」2020年10月15日放映 取材風景



私がこの製品開発を思いついた経緯


- ・ 歯科医業30年の経験
- ・ 山間部老人ホームへの口腔ケア10年
- ・ 自ら特養を立ち上げてからの8年

これらの経験を通して非常に大きなニーズがある(誤嚥性肺炎が非常に多い)と感じたこと。

赤ちゃん用の哺乳瓶を改造して舌、及び嚥下関連筋を鍛える道具に応用できるのではないかとひらめいたこと。

介護に歯科を組み合わせた在り方。口腔ケアと嚥下訓練。
歯科は、食べる・飲み込みの機能。
「口腔機能低下症」という病名が歯科に追加。
口腔嚥下機能訓練器具の役割の重要性。
訓練ではなくただ飲むだけで。





ここにこ箱

ありがとうございました

内畑 瑛造さん 笠原先生、コロナ禍で今日に延びた卓話たのしみにしていました。よろしくお願ひします。

村田 昌之さん 家内にお花を頂きましてありがとうございます。

田原 久一さん 笠原様本日よろしくお願ひします。

上中 崇司さん 笠原先生、本日は卓話ありがとうございます。

乾 敦雄さん 笠原様本日の卓話よろしくお願ひします。

古屋 光英さん 妻に花束をいただきましてありがとうございます。

北浦 康臣さん 笠原様本日卓話宜しくお願ひ致します。

瀧川 嘉彦さん 笠原様本日は卓話よろしくお願ひいたします。

角谷 芳伸さん 笠原先生本日はお忙しい中お越しいただきありがとうございます。

山崎 肇さん 笠原様、本日の卓話宜しくお願ひします。

(皆出席表彰)

中山 恒夫さん

加納 研次さん

本日の累計…36,000円(計12名12件) (誕生日献金…340,000円 奥様花お礼…145,000円 皆出席表彰…45,000円 その他…1,127,691円 累計…1,657,691円)

● 本日の例会 6月16日(木)

■卓話「事業の原点」
(株)小久保工業所 代表取締役 小久保 好章さん

■お誕生日お祝い
山本 進三さん 6月5日

■ピアノ演奏 中井 利枝さん
Distance (妹尾 武)
枯れない花(妹尾 武)

● 次回の例会 6月23日(木) 18:30～ 於ダイワロイネットホテル和歌山4F

■2021-2022年度最終例会

● 前回の例会 6月9日(木)

■卓話「飲み込む力を鍛えるには」 歯科医師 笠原 直樹さん

■ロータリーソング 細川 竜二 ソング委員長
「和歌山市市歌」「四つのテスト」

出席報告

会員数 43名 (内出席規定適用免除会員8名)
細川 竜二 出席委員長

6月9日(本日)

25名/37名

67.6%

皆さん、出席してください。